

NPO 法人 日本農林水産応援楽団

○現在実施している又は今後実施予定の取組

当法人は 2026 年 5 月に発足したばかりの新しい組織ですが、「エンターテインメントの力」を活かして以下の取り組みを推進してまいります。

- 「さかなの日」を広める音楽 PR プロデュース 言葉の啓発だけでは届きにくい層に対し、耳に残る「魚食推進ソング」を企画。パートナー企業様と連携し、スーパーの鮮魚売り場の BGM やイベントで活用できる、直感的な PR 施策を展開します。
- 次世代の魚食ファンを育てる「食育出張授業」の企画・運営 幼稚園や小学校向けに、音楽とクイズを交えた体験型の食育プログラムを企画。自治体や企業様と共催窓口となり、子供たちに「命をいただく感謝」を楽しく伝える場を創出します。
- 水産現場の誇りを高める「ブランド応援歌」の制作伴走 漁港や定置網漁などの現場に寄り添い、漁師の想いを込めたオリジナルソングをプロデュース。地域のマルシェ集客や特産品 PR の強力な武器として活用する仕組みを作り、水産業を伴走支援します。

公式サイト：<https://www.jpico.or.jp>

X (旧 Twitter) 公式アカウント：<https://x.com/Jpicoorjp>

JPICO サポートーズクラブ (公式)：<https://www.facebook.com/groups/jpico>



【地域水産現場への応援歌の無償贈呈】 伊東市の定置網漁の現場へ直接赴いて制作したオリジナル応援歌を、漁師の皆様へ贈呈した際の記念写真。城ヶ崎海岸富戸定置網の皆さんと共に。



【大型イベントでの魚食推進ライブ】 大阪・関西万博の水産庁ステージにて、JPICO 所属の音楽ユニット「給食当番」が魚食推進ソングを披露。エンタメの力で「魚を食べる楽しさ」を来場者へアピールしました。